

---

令和6年度板倉町介護保険運営協議会並びに  
地域包括支援センター及び地域密着型サービス  
運営協議会（第3回）会議資料

---

令和7年2月28日（金）

板倉町役場健康介護課介護高齢係・包括支援係

# 板倉町介護保険事業の概要

(令和7年1月末日現在)

資料 1

## 1 被保険者数

総人口 13,431人

区 分	被 保 険 者 数	高齢化率
第1号被保険者	4,927 人	36.68%
65歳以上75歳未満	2,423 人	
75歳以上85歳未満	1,831 人	
85歳以上	673 人	
第2号被保険者(40歳以上65歳未満)	4,562 人	—
合 計	9,489 人	—

※ 第1号被保険者数は「介護保険事業状況報告(月報)」による

介護認定率(第1号)

13.1%

## 2 要介護(要支援)認定者数

666 人

単位: 人

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
第1号被保険者	49	76	105	143	98	91	83	645	
65歳以上75歳未満	6	10	12	24	15	11	8	86	
75歳以上	43	66	93	119	83	80	75	559	
第2号被保険者	1	2	4	6	3	2	3	21	
合 計	人数	50	78	109	149	101	93	86	666
	%	7.5%	11.7%	16.4%	22.4%	15.2%	14.0%	12.9%	100.0%

※ 各認定者数は「介護保険事業状況報告(月報)」による

介護サービス受給割合

89.5%

## 3 介護サービス受給者数

596 人

単位: 人

居宅(介護予防)サービス	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
第1号被保険者	13	30	78	112	67	46	28	374	
第2号被保険者	0	2	3	4	4	0	1	14	
小 計	13	32	81	116	71	46	29	388	
地域密着型(介護予防)サービス	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
第1号被保険者	0	3	14	26	19	10	5	77	
第2号被保険者	0	0	0	1	0	0	0	1	
小 計	0	3	14	27	19	10	5	78	
合 計	人数	13	35	95	143	90	56	34	466
	%	2.8%	7.5%	20.4%	30.7%	19.3%	12.0%	7.3%	100.0%

単位: 人

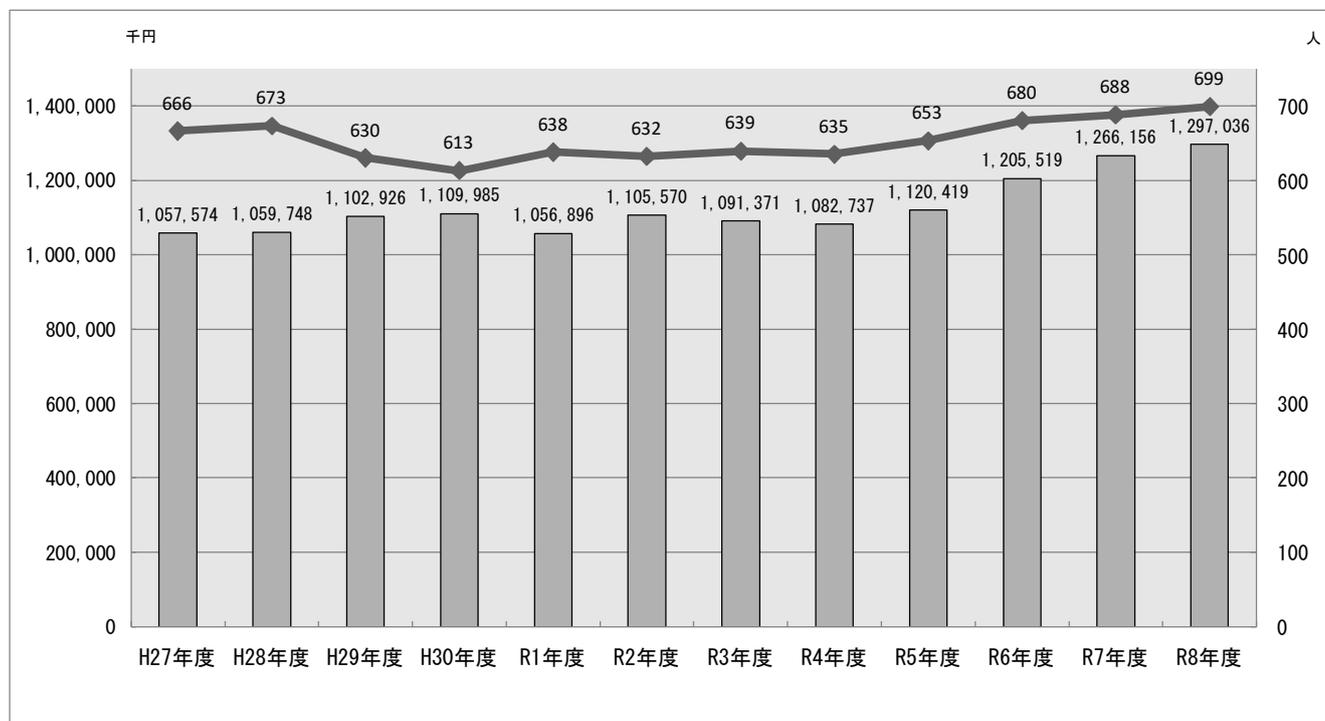
施設サービス	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	計
第1号被保険者	79	42	0	5	126
第2号被保険者	3	1	0	0	4
合 計	82	43	0	5	130

※ 各受給者数は「介護保険事業状況報告(月報)」による

#### 4 要介護（要支援）認定者数及び介護給付費の実績・見込・推計について

	認定者数(人)	給付費実績等(千円)	前年度比	介護保険事業計画(給付費:千円)		計画期
平成27年度	666	1,057,574	2.8%	1,056,372	▲1,202	第6期
平成28年度	673	1,059,748	0.2%	1,127,202	67,454	
平成29年度	630	1,102,926	4.1%	1,175,385	72,459	
平成30年度	613	1,109,985	0.6%	1,149,643	39,658	第7期
令和元年度	638	1,056,896	-4.8%	1,226,502	169,606	
令和2年度	632	1,105,570	4.6%	1,313,824	208,254	
令和3年度	639	1,091,371	-1.0%	1,225,288	133,917	第8期
令和4年度	635	1,082,737	-0.8%	1,250,390	167,653	
令和5年度	653	1,120,419	3.5%	1,270,350	149,931	
令和6年度予算	680	1,205,519	9.0%	1,237,469	31,950	第9期
令和7年度予算	688	1,266,156	5.0%	1,266,156	0	
令和8年度計画	699	1,297,036	2.4%	1,297,036	0	

※ 各認定者数は第2号被保険者を含む。



#### 5 介護保険基金の状況

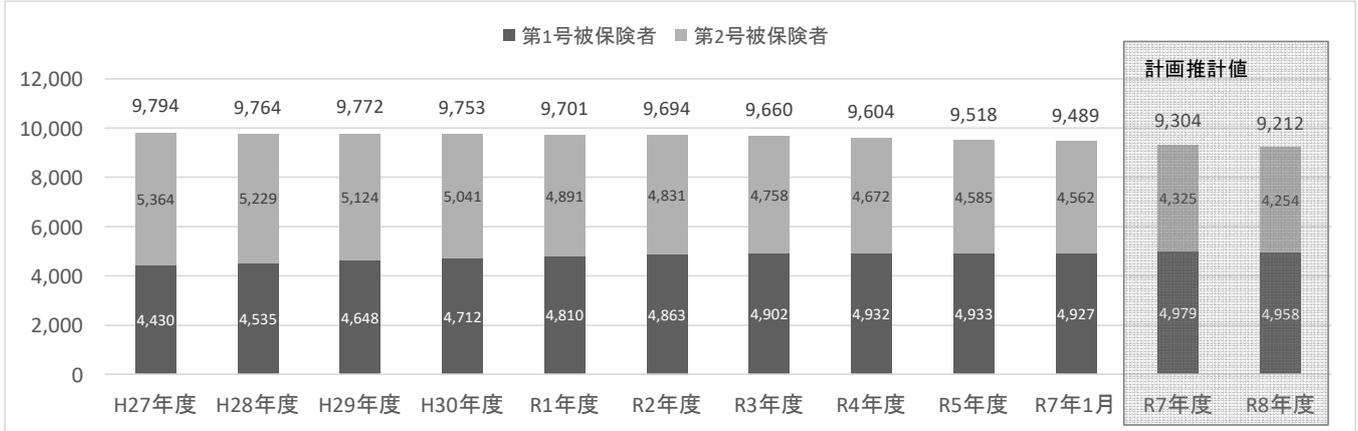
年 度	残 高	前年度比	年 度	残 高	前年度比
平成27年度末	112,795 千円	▲7.4%	令和3年度末	189,726 千円	17.6%
平成28年度末	113,072 千円	0.2%	令和4年度末	222,747 千円	17.4%
平成29年度末	118,388 千円	4.7%	令和5年度末	238,660 千円	7.1%
平成30年度末	114,977 千円	▲2.9%	令和6年度末見込み	215,943 千円	▲9.5%
令和元年度末	134,926 千円	17.4%			
令和2年度末	161,275 千円	19.5%			

# 板倉町介護保険事業の概要(年度別)

## 1 被保険者数(年度末)

単位:人

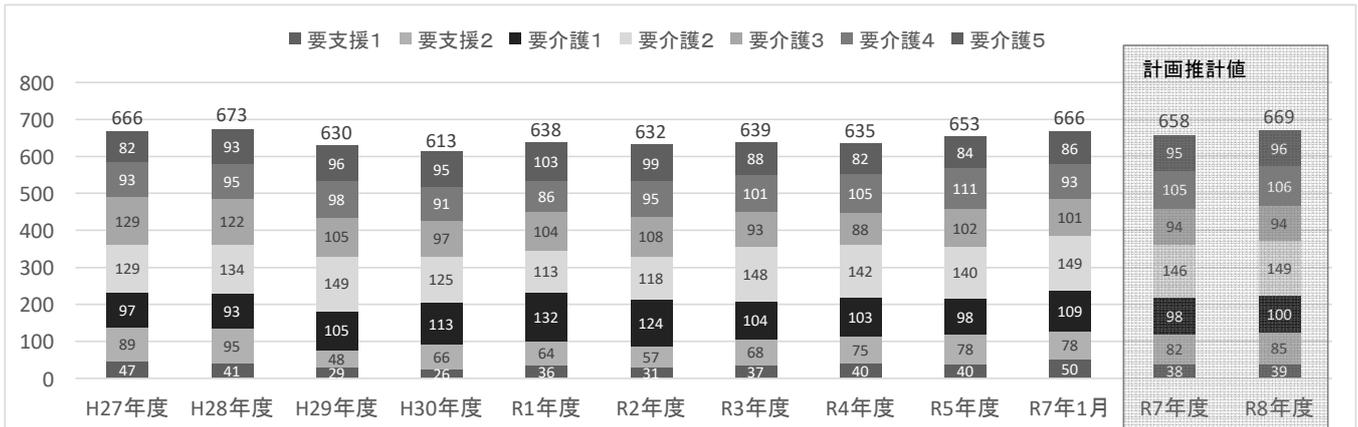
計画期間		被保険者数	第1号被保険者	被保険者数割合	第2号被保険者	被保険者数割合
第6期	平成27年度	9,794	4,430	45.2%	5,364	54.8%
	平成28年度	9,764	4,535	46.4%	5,229	53.6%
	平成29年度	9,772	4,648	47.6%	5,124	52.4%
第7期	平成30年度	9,753	4,712	48.3%	5,041	51.7%
	令和元年度	9,701	4,810	49.6%	4,891	50.4%
	令和2年度	9,694	4,863	50.2%	4,831	49.8%
第8期	令和3年度	9,660	4,902	50.7%	4,758	49.3%
	令和4年度	9,604	4,932	51.4%	4,672	48.6%
	令和5年度	9,518	4,933	51.8%	4,585	48.2%
第9期	令和7年1月	9,489	4,927	51.9%	4,562	48.1%
	令和7年度	9,304	4,979	53.5%	4,325	46.5%
	令和8年度	9,212	4,958	53.8%	4,254	46.2%



## 2 要介護(要支援)認定者数(年度末)

単位:人

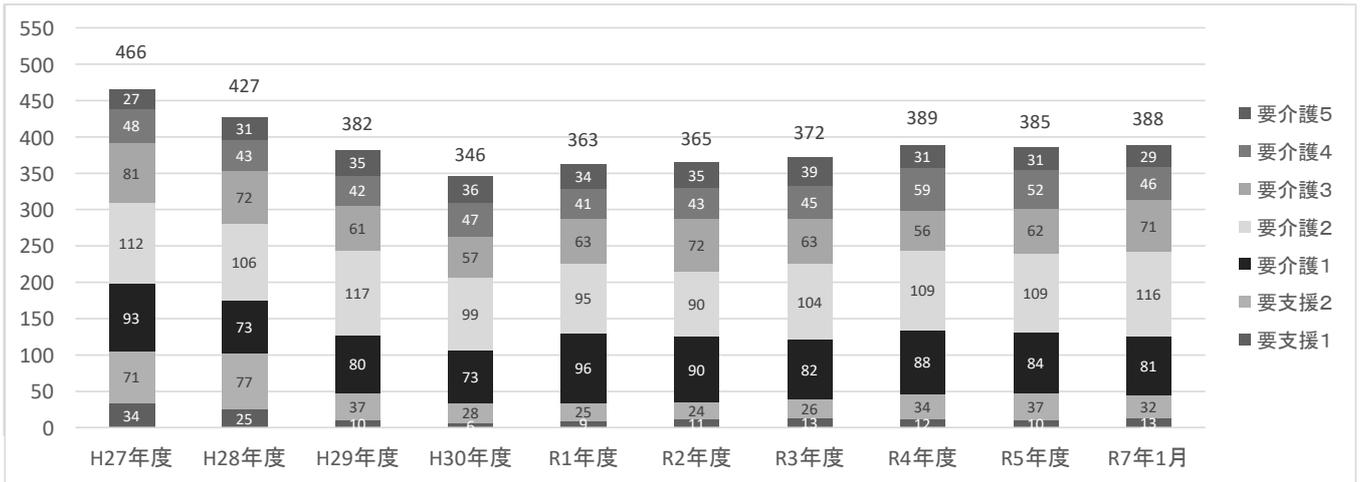
計画期間		要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護計	合計
第6期	平成27年度	47	89	136	97	129	129	93	82	530	666
	平成28年度	41	95	136	93	134	122	95	93	537	673
	平成29年度	29	48	77	105	149	105	98	96	553	630
第7期	平成30年度	26	66	92	113	125	97	91	95	521	613
	令和元年度	36	64	100	132	113	104	86	103	538	638
	令和2年度	31	57	88	124	118	108	95	99	544	632
第8期	令和3年度	37	68	105	104	148	93	101	88	534	639
	令和4年度	40	75	115	103	142	88	105	82	520	635
	令和5年度	40	78	118	98	140	102	111	84	535	653
第9期	令和7年1月	50	78	128	109	149	101	93	86	538	666
	令和7年度	38	82	120	98	146	94	105	95	538	658
	令和8年度	39	85	124	100	149	94	106	96	545	669



3 居宅介護(予防)サービス受給者数(事業年度末:2月末)

単位:人

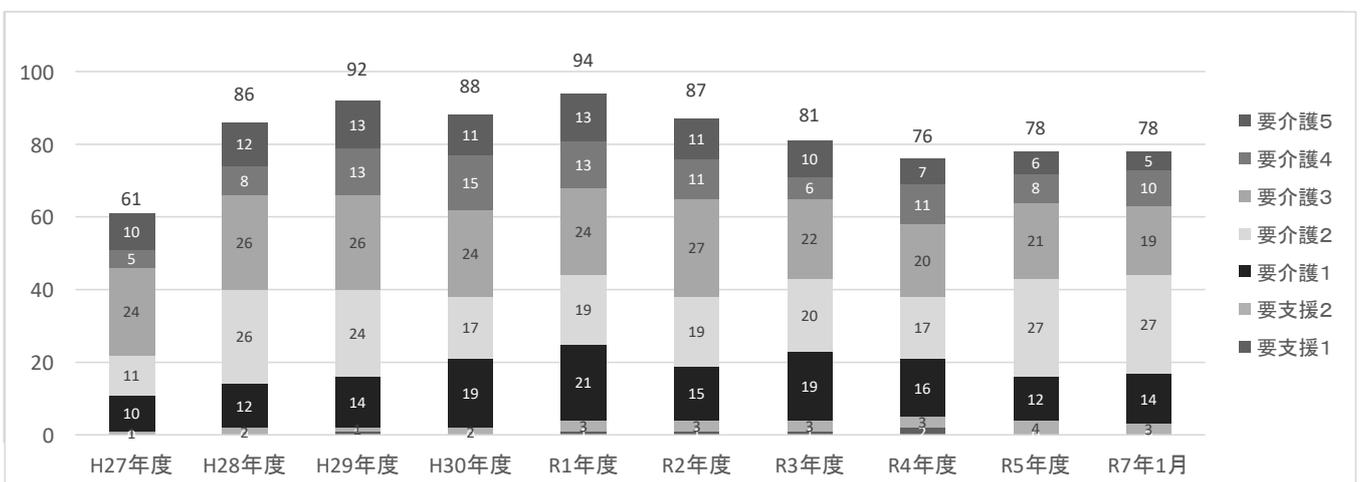
計画期間		要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護計	合計
第6期	平成27年度	34	71	105	93	112	81	48	27	361	466
	平成28年度	25	77	102	73	106	72	43	31	325	427
	平成29年度	10	37	47	80	117	61	42	35	335	382
第7期	平成30年度	6	28	34	73	99	57	47	36	312	346
	令和元年度	9	25	34	96	95	63	41	34	329	363
	令和2年度	11	24	35	90	90	72	43	35	330	365
第8期	令和3年度	13	26	39	82	104	63	45	39	333	372
	令和4年度	12	34	46	88	109	56	59	31	343	389
	令和5年度	10	37	47	84	109	62	52	31	338	385
第9期	令和7年1月	13	32	45	81	116	71	46	29	343	388



4 地域密着型介護(予防)サービス受給者数(事業年度末:2月末)

単位:人

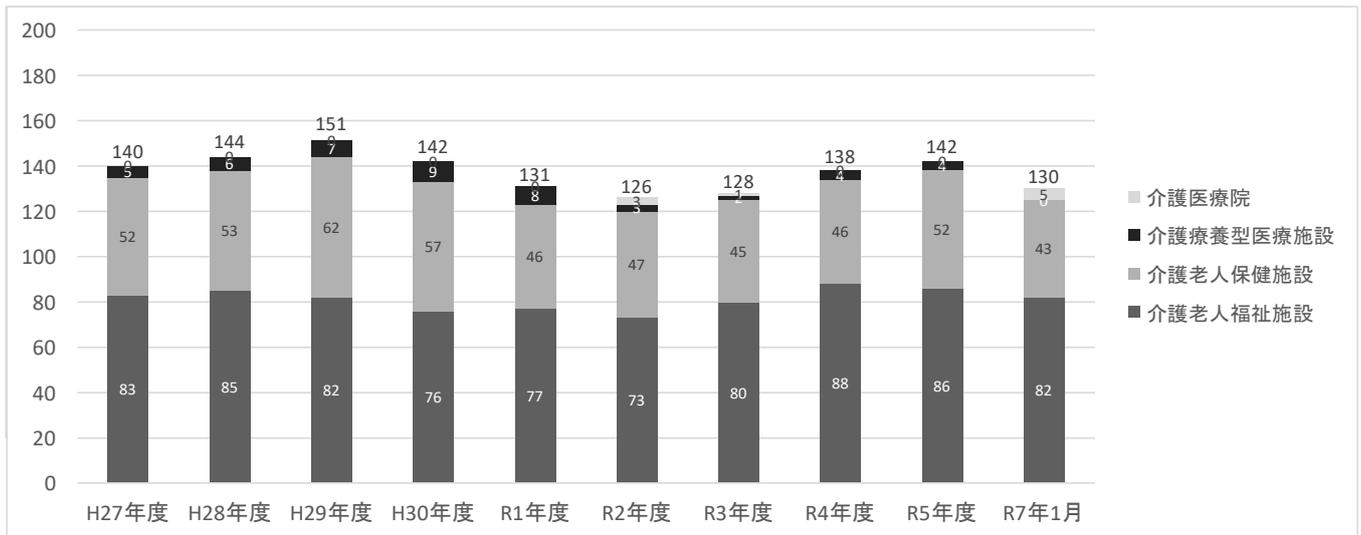
計画期間		要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護計	合計
第6期	平成27年度	0	1	1	10	11	24	5	10	60	61
	平成28年度	0	2	2	12	26	26	8	12	84	86
	平成29年度	1	1	2	14	24	26	13	13	90	92
第7期	平成30年度	0	2	2	19	17	24	15	11	86	88
	令和元年度	1	3	4	21	19	24	13	13	90	94
	令和2年度	1	3	4	15	19	27	11	11	83	87
第8期	令和3年度	1	3	4	19	20	22	6	10	77	81
	令和4年度	2	3	5	16	17	20	11	7	71	76
	令和5年度	0	4	4	12	27	21	8	6	74	78
第9期	令和7年1月	0	3	3	14	27	19	10	5	75	78



5 施設サービス受給者数(事業年度末:2月末)

単位:人

計画期間		介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	小計
第6期	平成27年度	83	52	5	—	140
	平成28年度	85	53	6	—	144
	平成29年度	82	62	7	—	151
第7期	平成30年度	76	57	9	0	142
	令和元年度	77	46	8	0	131
	令和2年度	73	47	3	3	126
第8期	令和3年度	80	45	2	1	128
	令和4年度	88	46	4	0	138
	令和5年度	86	52	4	0	142
第9期	令和7年1月	82	43	—	5	130



# 資料 2

## 第9期介護保険給付費及び地域支援事業費の負担割合

(令和6年度から令和8年度まで)

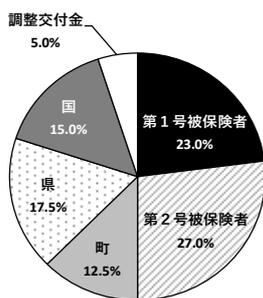
		公費負担			保険料		合 計
		50% (包括的支援事業・任意事業は77%)			50% (包括的支援事業・任意事業は23%)		
		国	県	町	第1号被保険者	第2号被保険者 (社会保険診療報酬支払基金)	
介護給付費	施設等給付費 (施設サービス)	国庫負担金 15% 調整交付金 +平均 5%	県費負担金 17.5%	負担金 12.5%	保険料 23%	介護給付費 交付金 27%	100%
	施設等給付費 以外 (居宅サービス)	20% 調整交付金 +平均 5%	12.5%				100%
地域支援事業費	介護予防事業 (介護予防・ 日常生活支援 総合事業)	地域支援事業 交付金 20% 調整交付金 +平均 5%	地域支援事業 交付金 12.5%	負担金 12.5%	保険料 23%	地域支援事業 支援交付金 27%	100%
	包括的支援事業・ 任意事業	25.0% +) 13.5% 38.5%	12.5% +) 6.75% 19.25%				12.5% +) 6.75% 19.25%

※ 調整交付金については、市町村間の保険料基準額の格差を是正するために、普通調整交付金が交付されます。  
具体的には下記のとおりです。

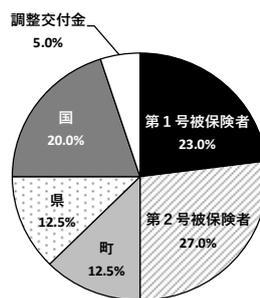
- (1) 後期高齢者加入割合 (要介護リスクの高い75歳以上の被保険者が第1号被保険者の総数に占める割合)
- (2) 所得段階別の第1号被保険者の分布状況 (所得段階別の加入割合)

※ 調整交付金が5%に満たない場合又は5%を超える場合は、介護保険料の負担割合 (23%) を調整します。

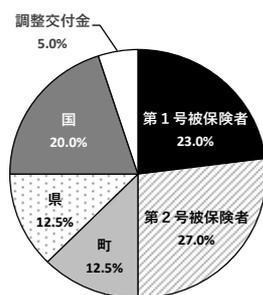
【施設等給付費】



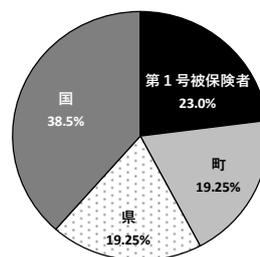
【施設等給付費以外】



【介護予防・日常生活支援総合事業】



【包括的支援事業・任意事業】



令和7年度

板倉町介護保険特別会計予算  
(案)

## (歳入)

款	項	令和7年度予算案
1 保 險 料		<b>313,993</b>
	1 介 護 保 險 料	313,993
2 使 用 料 及 び 手 数 料		1
	1 手 数 料	1
3 国 庫 支 出 金		<b>252,910</b>
	1 国 庫 負 担 金	224,524
	2 国 庫 補 助 金	28,386
4 支 払 基 金 交 付 金		<b>351,873</b>
	1 支 払 基 金 交 付 金	351,873
5 県 支 出 金		<b>198,581</b>
	1 県 負 担 金	186,960
	2 県 補 助 金	11,621
6 財 産 収 入		<b>3</b>
	1 財 産 運 用 収 入	3
7 繰 入 金		<b>280,686</b>
	1 一 般 会 計 繰 入 金	234,219
	2 基 金 繰 入 金	46,467
8 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
9 諸 収 入		<b>8</b>
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	4
	2 預 金 利 子	1
	3 雑 入	3
歳 入 合 計		<b>1,398,056</b>

(単位：千円)

令和6年度予算案	比 較	構成率 (%)		伸び率 (%)	
<b>311,466</b>	2,527	22.5		0.8	
311,466	2,527		22.5		0.8
1	0	0.0		0.0	
1	0		0.0		0.0
<b>243,724</b>	9,186	18.1		3.8	
219,567	4,957		16.1		2.3
24,157	4,229		2.0		17.5
<b>343,537</b>	8,336	25.2		2.4	
343,537	8,336		25.2		2.4
<b>191,854</b>	6,727	14.2		3.5	
182,610	4,350		13.4		2.4
9,244	2,377		0.8		25.7
3	0	0.0		0.0	
3	0		0.0		0.0
<b>271,561</b>	9,125	20.1		3.4	
233,956	263		16.8		0.1
37,605	8,862		2.7		23.6
1	0	0.0		0.0	
1	0		0.0		0.0
8	0	0.0		0.0	
4	0		0.0		0.0
1	0		0.0		0.0
3	0		0.0		0.0
<b>1,362,155</b>	35,901	100.1	99.5	2.6	2.6

## (歳出)

款	項	令和7年度予算案
1 総務費		52,485
	1 総務管理費	39,280
	2 徴収費	2,459
	3 介護認定審査会費	10,226
	4 趣旨普及費	194
	5 運営協議会費	326
2 保険給付費		1,266,156
	1 介護サービス等諸費	1,183,504
	2 介護予防サービス等諸費	22,177
	3 その他諸費	949
	4 高額介護サービス等諸費	21,516
	5 高額医療合算介護サービス等費	3,002
	6 特定入所者介護サービス等費	35,008
3 財政安定化基金拠出金		1
	1 財政安定化基金拠出金	1
4 基金積立金		3
	1 基金積立金	3
5 地域支援事業費		73,997
	1 介護予防・生活支援サービス事業費	31,710
	2 一般介護予防事業費	5,320
	3 包括的支援事業・任意事業費	36,867
	4 その他諸費	100
6 公債費		2
	1 公債費	2
7 諸支出金		412
	1 償還金及び還付加算金	410
	2 延滞金	1
	3 繰出金	1
8 予備費		5,000
	1 予備費	5,000
歳出合計		1,398,056

(単位：千円)

令和6年度予算案	比 較	構成率 (%)		伸び率 (%)	
<b>58,622</b>	△ 6,137	3.8		△ 10.5	
47,461	△ 8,181	2.8		△ 17.2	
2,274	185	0.2		8.1	
8,404	1,822	0.7		21.7	
157	37	0.0		23.6	
326	0	0.0		0.0	
<b>1,237,469</b>	28,687	90.6		2.3	
1,156,162	27,342	84.7		2.4	
21,902	275	1.6		1.3	
933	16	0.1		1.7	
21,131	385	1.5		1.8	
2,953	49	0.2		1.7	
34,388	620	2.5		1.8	
1	0	0.0		0.0	
1	0	0.0		0.0	
3	0	0.0		0.0	
3	0	0.0		0.0	
<b>60,746</b>	13,251	5.3		21.8	
29,300	2,410	2.3		-	
5,495	△ 175	0.4		-	
25,851	11,016	2.6		42.6	
100	0	0.0		-	
2	0	0.0		0.0	
2	0	0.0		0.0	
<b>312</b>	100	0.0		32.1	
310	100	0.0		32.3	
1	0	0.0		0.0	
1	0	0.0		0.0	
<b>5,000</b>	0	0.4		0.0	
5,000	0	0.4		0.0	
<b>1,362,155</b>	35,901	100.1	100.0	2.6	2.6

# 令和7年度介護保険特別会計歳入明細前年度比一覽

(単位：千円)

款 項 目		節 (区分)	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引	前年度 比
1 保険料		—	313,993	311,466	+2,527	+0.8%
1 介護保険料	1 保険料	1 現年度分特別徴収保険料	290,847	288,127	+2,720	+0.9%
		2 現年度分普通徴収保険料	22,746	22,939	▲193	▲0.8%
		3 滞納繰越分	400	400	0	0.0%
2 使用料及び手数料		—	1	1	0	0.0%
1 手数料	1 督促手数料	1 督促手数料	1	1	0	0.0%
3 国庫支出金		—	252,910	243,724	+9,186	+3.8%
1 国庫負担金	1 介護給付費負担金	1 現年度分	224,523	219,566	+4,957	+2.3%
		2 過年度分	1	1	0	0.0%
2 国庫補助金	1 調整交付金	1 現年度分	1,893	1,733	+160	+9.2%
	2 地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	1 現年度分	7,453	7,024	+429	+6.1%
	3 地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	1 現年度分	13,974	9,773	+4,201	+43.0%
	4 保険者機能強化推進交付金	1 保険者機能強化推進交付金	1,800	1,999	▲199	▲10.0%
	5 介護保険保険者努力支援交付金	1 介護保険保険者努力支援交付金	3,264	3,626	▲362	▲10.0%
	6 介護保険事業費補助金	1 介護保険システム改修費補助金	1	1	0	0.0%
7 介護保険災害等臨時特例補助金	1 介護保険災害等臨時特例補助金	1	1	0	0.0%	
4 支払基金交付金		—	351,873	343,537	+8,336	+2.4%
1 支払基金交付金	1 介護給付費交付金	1 現年度分	341,850	334,116	+7,734	+2.3%
		2 過年度分	1	1	0	0.0%
	2 地域支援事業支援交付金	1 現年度分	10,021	9,419	+602	+6.4%
		2 過年度分	1	1	0	0.0%
5 県支出金		—	198,581	191,854	+6,727	+3.5%
1 県負担金	1 介護給付費負担金	1 現年度分	186,960	182,610	+4,350	+2.4%
2 県補助金	1 地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	1 現年度分	4,638	4,360	+278	+6.4%
	2 地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	1 現年度分	6,983	4,884	+2,099	+43.0%
6 財産収入		—	3	3	0	0.0%
1 財産運用収入	1 利子及び配当金	1 利子及び配当金	3	3	0	0.0%
7 繰入金		—	280,686	271,561	+9,125	+3.4%
1 一般会計繰入金	1 介護給付費繰入金	1 現年度分	158,263	154,683	+3,580	+2.3%
		2 地域支援事業繰入金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	1 現年度分	4,638	4,360	+278
	3 地域支援事業繰入金 (包括的支援事業・任意事業)	1 現年度分	6,983	4,884	+2,099	+43.0%
	4 低所得者保険料軽減繰入金	1 現年度分	11,299	10,868	+431	+4.0%
	5 その他一般会計繰入金	1 職員給与等繰入金	35,798	43,322	▲7,524	▲17.4%
		2 事務費等繰入金	17,238	15,839	+1,399	+8.8%
2 基金繰入金	1 介護保険基金繰入金	1 介護保険基金繰入金	46,467	37,605	+8,862	+23.6%
8 繰越金		—	1	1	0	0.0%
1 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1	1	0	0.0%
9 諸収入		—	8	8	0	0.0%
1 延滞金、加算金 及び過料	1 第1号被保険者延滞金	1 第1号被保険者延滞金	3	3	0	0.0%
	2 過料	1 過料	1	1	0	0.0%
2 預金利子	1 預金利子	1 預金利子	1	1	0	0.0%
3 雑入	3 第三者納付金	1 第三者納付金	1	1	0	0.0%
	2 返納金	1 返納金	1	1	0	0.0%
	3 雑入	2 雑入	1	1	0	0.0%
歳入合計			1,398,056	1,362,155	+35,901	+2.6%

# 令和7年度介護保険特別会計歳出明細前年度比一覽

(単位：千円)

款 項 目		節 (区分)	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引	前年度 比
<b>1 総務費</b>		—	52,485	58,622	▲ 6,137	▲ 10.5%
1 総務管理費	1 一般管理費	—	39,280	47,461	▲ 8,181	▲ 17.2%
2 徴収費	1 賦課徴収費	—	2,459	2,274	+185	+8.1%
3 介護認定審査会費	1 認定調査等費	—	4,634	4,649	▲ 15	▲ 0.3%
	2 認定審査会共同設置負担金	—	5,592	3,755	+1,837	+48.9%
4 趣旨普及費	1 趣旨普及費	—	194	157	+37	+23.6%
5 運営協議会費	1 運営協議会費	—	326	326	0	0.0%
<b>2 保険給付費</b>		—	1,266,156	1,237,469	+28,687	+2.3%
1 介護サービス等 諸費	1 居宅介護サービス給付費	—	465,128	455,115	+10,013	+2.2%
	3 地域密着型介護サービス給付費	—	168,808	164,120	+4,688	+2.9%
	5 施設介護サービス給付費	—	492,759	479,993	+12,766	+2.7%
	7 居宅介護福祉用具購入費	—	2,016	2,016	0	0.0%
	8 居宅介護住宅改修費	—	5,361	5,361	0	0.0%
	9 居宅介護サービス計画給付費	—	49,428	49,553	▲ 125	▲ 0.3%
	2,4,6,10 特例介護サービス給付費	—	4	4	0	0.0%
2 介護予防サービス等 諸費	1 介護予防サービス給付費	—	11,171	11,077	+94	+0.8%
	3 地域密着型介護予防サービス給付費	—	5,332	5,326	+6	+0.1%
	5 介護予防福祉用具購入費	—	395	395	0	0.0%
	6 介護予防住宅改修費	—	2,124	2,124	0	0.0%
	7 介護予防サービス計画給付費	—	3,152	2,977	+175	+5.9%
	2,4,8 特例介護予防サービス給付費	—	3	3	0	0.0%
3 その他諸費	1 審査支払手数料	—	949	933	+16	+1.7%
4 高額介護 サービス等費	1 高額介護サービス費	—	21,416	21,031	+385	+1.8%
	2 高額介護予防サービス費	—	100	100	0	0.0%
5 高額医療合算 介護サービス等費	1 高額医療合算介護サービス費	—	2,992	2,943	+49	+1.7%
	2 高額医療合算介護予防サービス費	—	10	10	0	0.0%
6 特定入所者 介護サービス等費	1 特定入所者介護サービス費	—	34,906	34,286	+620	+1.8%
	3 特定入所者介護予防サービス費	—	100	100	0	0.0%
	2,4 特例特定入所者介護(予防)サービス費	—	2	2	0	0.0%
<b>3 財政安定化基金拠出金</b>		—	1	1	0	0.0%
1 財政安定化基金拠出金	1 財政安定化基金拠出金	—	1	1	0	0.0%
<b>4 基金積立金</b>		—	3	3	0	0.0%
1 基金積立金	1 基金積立金	—	3	3	0	0.0%

# 令和7年度介護保険特別会計歳出明細前年度比一覽

(単位：千円)

款 項 目	節 (区分)	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引	前年度 比	
<b>5 地域支援事業費</b>	—	73,997	60,746	+13,251	+21.8%	
1 介護予防・生活支援 サービス事業費	1 介護予防・生活支援 サービス事業費	小 計	31,710	29,300	+2,410	+8.2%
		1 総合事業費精算事業	1	1	0	0.0%
		2 介護予防・生活支援サー ビス事業	31,709	29,299	+2,410	+8.2%
2 一般介護予防事業費	1 一般介護予防事業費	小 計	5,320	5,495	▲ 175	▲ 3.2%
		1 介護予防普及啓発事業	2,615	2,154	+461	+21.4%
		2 地域介護予防活動支援事 業	2,418	2,929	▲ 511	▲ 17.4%
		3 一般介護予防事業評価事 業	10	10	0	0.0%
		4 地域リハビリテーション 活動支援事業	277	402	▲ 125	▲ 31.1%
3 包括的支援事業・ 任意事業費	1 包括的支援事業費	小 計	34,447	23,639	+10,808	+45.7%
		1 包括的・継続的ケアマネ ジメント支援事業	686	630	+56	+8.9%
		2 権利擁護事業	209	116	+93	+80.2%
		3 総合相談支援事業	995	823	+172	+20.9%
		4 在宅医療・介護連携推進 事業	1,571	1,562	+9	+0.6%
		5 生活支援体制整備事業	2,000	2,000	0	0.0%
		6 認知症総合支援事業	0	626	▲ 626	皆減
		7 認知症初期集中支援推進 事業	356	0	+356	皆増
		8 認知症地域支援・ケア向 上事業	192	0	+192	皆増
		9 認知症サポーター活動推 進・地域づくり推進事業	53	0	+53	皆増
		10 地域ケア会議推進事業	54	28	+26	+92.9%
		11 職員人件費	20,951	11,534	+9,417	+81.6%
		12 会計年度任用職員経費	7,380	6,320	+1,060	+16.8%
	2 任意事業費	小 計	2,420	2,212	+208	+9.4%
		1 成年後見制度利用支援事 業	360	360	0	0.0%
		2 家族介護支援事業	19	70	▲ 51	▲ 72.9%
		3 地域資源ネットワーク形 成事業	90	90	0	0.0%
		4 認知症サポーター等養成 事業	64	55	+9	+16.4%
		5 介護給付費等適正化事業	1,702	1,637	+65	+4.0%
		6 認知症高齢者見守り事業	185	0	+185	皆増
4 その他諸費	1 総合事業 審査支払手数料	—	100	100	0	0.0%
<b>6 公債費</b>	—	2	2	0	0.0%	
1 公債費	1 公債費	—	2	2	0	0.0%
<b>7 諸支出金</b>	—	412	312	+100	+32.1%	
1 償還金及び還付加算金	1 第1号被保険者保険料 還付金	—	400	300	+100	+33.3%
	2 償還金	—	9	9	0	0.0%
	3 第1号被保険者還付加 算金	—	1	1	0	0.0%
2 延滞金	1 延滞金	—	1	1	0	0.0%
3 繰出金	1 繰出金	—	1	1	0	0.0%
<b>8 予備費</b>	—	5,000	5,000	0	0.0%	
1 予備費	1 予備費	—	5,000	5,000	0	0.0%
<b>歳出合計</b>		<b>1,398,056</b>	<b>1,362,155</b>	<b>+35,901</b>	<b>+2.6%</b>	

令和7年度地域支援事業実施計画(案)【テーマ:気づく・始める・続ける! フレイル予防】

事業名	番号	事業詳細	開始年度	新規	認知症月間												実施場所	日 時	開催頻度	開催予定回数	対象者	内 容	委託(従事)等事業者	備 考	
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
普及啓発事業	1	健康の鉄人教室	H18年度		音楽療法	口腔ケア	防災対策	3B体操	リンパ療法	認知症予防	音楽療法	転倒予防	オーラルフレイル	フレイル予防	服薬管理	栄養改善	各公民館	主に午後約1時間30分	毎月	12	一般高齢者	身体機能向上:閉じこもり、認知症予防等の健康づくり及び介護予防をテーマに扱う教室	翼MA、町内歯科衛生士、日赤、3B体操協会、かみ、ダスキン、老健協会、後期高齢者医療広域連合、県出前講座等		
	2	3B体操教室	R7年度	○	毎月1回												中央公民館	第2火曜日 午後1時間30分	月1回	12	一般高齢者	3B(ボール、ベル、ベルター)を使った運動を行う教室	3B体操協会群馬県支部		
	3	スマイルウォーキング	R3年度													下半期	町内	随時	随時	-	一般高齢者	冬季限定で1日の累計で1時間以上町内をウォーキングしたときにエンジョイポイントを付与			
	4	びびっと体操教室	R3年度		各月1回						各月1回						海洋センター	第4木曜日 午後1時間30分	毎月	9	一般高齢者	ラジオ体操、鬼石式筋力トレーニング、ランジウォーク等の運動教室	夏季7~9月を除く。		
	5	元気アップ昼食会	R7年度	○							各月1回						各公民館	主に午前約1時間30分	各公民館1回	4	ひとり暮らし高齢者	各公民館での栄養講話と昼食会	食生活改善推進員		
	6	健康づくり出前講座	H18年度		行政区・老人クラブ・サロン・生き生き学級等から出前講座依頼があったとき												出前講座依頼先	出前講座依頼時	随時	-	依頼先	依頼内容に基づいた介護予防に関する講話・体操			
	7	デジタルライフ教室	R4年度											週1回			公民館	主に午後約1時間30分	年1回	5	一般高齢者	スマートフォンを用いて、オンラインでつながる方法を学ぶ学習会	ジーシーリースタッフ		
	8	アクティブ教室	H18年度											週1回			公民館	主に午後約1時間	年1回	8	一般高齢者	椅子に座って出来る運動と脳トレの実施	介護予防運動事業者		
	9	ふれあい脳若教室	H29年度				週1回										公民館	主に午後約1時間30分	年1回	5	一般高齢者	iPadを使ったみつおか式認知症予防トレーニング	ジーシーリースタッフ		
	10	あたまたいそう教室	H18年度											週1回			公民館	主に午後約1時間	年1回	10	一般高齢者	くもん式の教材を使用した認知症予防トレーニング			
	11	はつらつシルバー教室	H25年度													月1回	公民館	主に午後約1時間30分	年1回	1	老人クラブ会員	口うけに関する講義及び体験	館林音楽科医師会		
	12	健康づくり・介護予防エンジョイポイント	H28年度		通年												-	-	随時	-	健康増進介護予防事業参加者	健康づくり・介護予防実践者として初級、中級、上級の認定	健康推進係、社会福祉係スポーツ振興係(教育委員会)各公民館等、通いの場		
一般介護予防事業	地域介護予防活動支援事業	13	フレイルチェック	R4年度												月1回	海洋センター	主に午後約2時間	年2回	2	一般高齢者	フレイルサポーター研修修了者によるフレイルチェックの実施	フレイルサポーター		
		14	フレイルサポーターの集い	R5年度												月1回	海洋センター	主に午前	年1回	1	フレイルサポーター	フレイルサポーター同士の交流の場及びフレイルチェックの実施に向けた意見交換の実施			
		15	初級・中級介護予防サポーター養成研修	H18年度					週1回									館林市郷谷公民館	初級:1回 中級:3回	年1回	4	町住民	介護予防事業を支援する介護予防サポーターを養成	館林地域リハビリテーション広域支援センター(慶友病院)館林市	
		16	上級介護予防サポーター研修	H21年度				月1回								月1回		館林市郷谷公民館	閉講式 閉講式	年1回	2	中級サポーター	中級介護予防サポーター研修修了者が上級サポーターを目指す研修会	館林地域リハビリテーション広域支援センター(慶友病院)館林市	
		17	介護予防サポータースキルアップ講座	H21年度						若返りリトミック								各公民館	主に午後約1時間30分	年2回	2	中・上級サポーター	介護予防サポーターの技術向上を図る講座と交流会	長寿社会づくり財団群馬県レクリエーション協会	中級・上級サポーターのフォローアップ業務
		18	いたくらクリーンウォーク	R5年度		各月1回						各月1回						役場・福祉センター公民館等	主に午後約1時間30分	年9回	9	介護予防サポーター	サポーター活動の一環として、町内の清掃活動の実施		
		19	介護予防サポーター定例会	R2年度				月1回								月1回		各公民館	主に午後約1時間30分	年2回	2	介護予防サポーター	介護予防サポーター同士の交流を深め、地域活動の促進を図る		
地域介護予防活動支援事業	20	地域サロン・通いの場補助事業	H15年度		補助金実績確定	補助金申請交付											役場	補助金配布時	年1回	-	サロン通いの場	サロン及び通いの場活動への補助	○サロン:10地区で開催【北地区】1区(除川・西岡新田)2区(大曲・細谷)【西地区】4区(岩田)【南地区】9区(大高嶋)【東地区】11区(海老瀬)13区(泉野)14区(朝日野)15区(朝日野)		
	21	通いの場づくり説明会	R1年度		行政区から説明会の依頼があったとき												各集会所	随時	依頼時	-	行政区民	通いの場立ち上げのための説明会及び体験会(全4回)の実施			
	22	通いの場活動支援事業	H27年度		通年												各集会所	随時	随時	-	通いの場	通いの場での運動指導及び通いの場新規開設(継続)支援			
	23	まちなか測定教室	R2年度			通いの場から依頼があったとき(第1回目)					通いの場から依頼があったとき(第2回目)						各集会所	随時	依頼時	-	通いの場	通いの場参加者に対する体力測定及び健康講話	健康推進係		
	24	地域サロン・通いの場メニュー事業(無料事業)	H22年度		サロン又は通いの場からメニューの依頼があったとき												各集会所	随時	依頼時	-	サロン通いの場	サロン活動への支援	社協、包括支援センター		
	25	地域サロン・通いの場メニュー補助事業(有料事業)	H22年度		サロン又は通いの場から事業実績報告があったとき												役場	補助事業報告時	サロン通いの場年2回	-	サロン通いの場	メニュー事業中3B・筋トレ・健康体操・口腔ケアのいずれかを実施した場合に事業費補助	町接骨師会、3B体操協会、めぐ、町内歯科衛生士及び理学療法士		
	26	地域サロン・通いの場うたの広場	H30年度			サロン又は通いの場から依頼があったとき												各集会所	随時	サロン通いの場年2回	-	サロン通いの場	サロン及び通いの場での健康づくり、生きがいづくりを目的とした歌唱、音楽療法	翼ミュージックアカデミー	
	27	介護支援ボランティアポイント	R2年度		通年												-	-	随時	-	介護予防サポーター認知症サポーター	介護支援ボランティア実践者としてシルバー、ゴールド、プラチナの認定	認知症サポーターは、ステップアップ研修受講者が対象		
地域支援事業活動	28	リハビリ専門職派遣事業	H29年度														公民館等福祉用具・住宅改修対象者宅	随時	随時	-	サービス事業者福祉用具・住宅改修対象者	地域密着型介護サービス連絡部会(年3回)への出席及び福祉用具購入、住宅改修等実施対象者宅へリハビリ専門職が訪問し助言	めぐ訪問看護ステーション		
	29	介護サービス事業所リハビリテーション支援事業	R6年度														各サービス事業所	随時	各事業所年2回まで	-	町内介護サービス事業所	リハビリ職が事業所を訪問し、同事業所職員に利用者のリハビリテーションに関して指導及び助言	館林地域リハビリテーション広域支援センター		
事業評価	30	一般介護予防事業評価事業	H18年度		通年												役場	教室終了後	随時	-	各事業	各事業内容の反省点等をまとめて評価及び地域包括支援センター運営協議会での進捗管理			



## 第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：在宅医療・介護連携の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 医療・介護の資源の把握及び町民への情報提供の促進</b>				
ア 出前講座等によるACPの周知	—	—		
イ 医療版エンディングノート（MOTTE）及び生活版エンディングノート（絆ノート）の配布	—	○		
ウ 在宅医療・介護に関する情報のホームページ更新	—	○		
エ 介護サービス事業者への在宅医療に関する医療情報の提供	—	○		
オ 在宅医療・介護に関する講演会の開催	年1回以上	—		
<b>(2) 在宅医療・介護の連携体制の強化</b>				
ア 医療・介護専門職向けの研修会の実施	年1回以上	○		
イ 医療機関と介護サービス事業者とのICTを活用した情報連携	—	—		
ウ ICT活用に関する医療・介護関係者との情報共有	—	—		
<b>(3) 在宅医療・介護の課題抽出・対応策の検討</b>				
ア 館林邑楽地域の在宅医療・介護に関する地域課題に関する情報交換	年1回以上	○		
イ 地域ケア会議の開催	年2回以上	○		
ウ 介護サービス事業者との情報共有	年1回	○		
<b>(4) 切れ目のない在宅医療・介護供給体制の検討</b>				
ア 実務担当者との情報交換会	月1回以上	○		
イ 在宅医療介護連携相談センターたておうとの懇談会	年1回以上	○		
<b>(5) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援</b>				
ア 地域ケア会議等の地域課題を扱う会議への出席	—	○		
イ 相談内容及び地域の在宅医療・介護連携に関する現状についての情報共有	—	○		
ウ 認知症初期集中支援チームとの懇談会	年1回以上	○		

## ■評価、見直し・改善点等

## 【上半期】

(1・イ) 医療版エンディングノート「MOTTE」及び生活版エンディングノート「絆ノート」を窓口配布している。上半期は、それぞれ11冊、20冊配布した。また、第9期期間中の配布目標295人（高齢者人口の6%）を設定した。

(2・ア) 2か月に1回（奇数月）多職種を対象にたておう合同学習会を開催している。新たな試みとして救急隊とのグループワークを行った。

(3・ア)、(4・イ)、(5・ウ) 6月に1市5町、認知症初期集中支援チームつつじメンタルホスピタル及びたておうとの情報交換会を行った。9月の認知症月間における各市町の認知症予防普及啓発の取組について情報共有した。その内容を踏まえて当町では、当事者が作成した作品等を認知症サポーターが装飾し、パネル展示を行った。

(4・ア) 毎月1回、1市5町担当者、館林保健福祉事務所及び医師会事務局にて実務担当者会議を実施し、情報交換している。

(5・イ) たておうで受託した相談は、毎月1市5町で概要版として共有している。また、たておうに地域密着型サービス連絡部会で高齢者福祉計画の概要及び地域課題を説明した。

## 【下半期】

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：地域の課題把握・解決策の検討	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 地域ケア会議の充実</b>				
ア 地域ケア会議個別ケース（自立支援型を含む）検討部会の開催	年2回以上	△		
イ 地域密着型介護サービス連絡部会の開催	年2回以上	△		
ウ 地域ケア会議地域包括ケア推進部会の開催	年1回以上	△		
<b>(2) 協議体の設置・活用促進</b>				
ア 協議体の開催	年2回以上	－		
イ 第2層協議体の開設の検討	－	－		
<b>(3) 生活支援コーディネーターの配置・活動促進</b>				
ア 地域活動団体への意見聴取	年1回以上	－		
イ 介護保険外の福祉サービスの拡充	－	－		
ウ ボランティア養成講座の開催	年1回以上	－		
エ 地域ケア会議等生活・移動手手段等の課題を担う会議及び研修への出席	－	－		
オ 生活支援コーディネーター活動の進捗管理と情報共有	月1回以上	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>                  (1・7) 自立支援型ケア会議を年2回予定しており、1回目として8月に実施した。地域ケア会議地域包括ケア推進部会と兼務しており、地域課題を抽出することができたが、具体的な地域課題の検討までつなげることができなかった。多職種の意見を反映し、具体的な検討につなげていきたい。                  (2・7) 年2回以上の協議体の開催を目標にしているが、上半期には開催することができなかった。協議体の構成員を再度見直し、下半期の開催に向けて調整していきたい。                  (3・オ) 毎月生活支援コーディネーターから生活支援コーディネーター業務の定期報告をもらっている。今後は生活支援コーディネーター活動の進捗状況についても確認できるとよい。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：地域包括支援センターの機能強化	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
(1) 地域包括支援センターの機能強化に向けた取組				
ア 地域包括支援センター基本方針の更新	—	×		
イ 保険者との相談内容の共有	月1回以上	○		
ウ 平日以外の窓口の設置及び周知	—	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(1.7) 地域包括支援センターの評価指標によると介護保険等運営協議会の議を経て同センターの運営方針を策定し、同センターに伝達することとなっている。評価実施年度の4月末までに実施できなかった。</p> <p>(1.4) 令和6年4月から地域包括支援センターと保険者で係が分かれてしまったが、地域包括支援センターで受けた相談記録を毎月保険者とも共有を行っている。</p> <p>(1.4) 平日以外の窓口の周知については、誰でもインターネット上で閲覧ができる「介護サービス情報公表システム」に掲載している。また緊急の場合、当直や日直担当者から地域包括支援センター職員に連絡がつながる仕組みがあり、地域包括支援センター職員が相談対応している対象者やその家族にも、個別に周知している。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：認知症施策の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 支援体制の促進</b>				
ア 認知症初期集中支援初期支援チームとの相談事例対応	—	—		
イ 認知症初期集中支援チームとの懇談会	年1回以上	○		
ウ 地域包括支援センター内の認知症地域支援推進員の配置	全職員	—		
エ 館林市・邑楽郡五町の認知症地域支援推進員の懇談会	年1回以上	—		
オ 若年性認知症のかたの実態把握	年1回以上	—		
<b>(2) 認知症への理解を深めるための取組</b>				
ア オレンジカフェの内容の拡充と後方支援	—	○		
イ 医療関係団体等と連携したオレンジカフェでの物忘れ相談会の実施	—	—		
ウ 認知症サポーター養成講座	年2回以上	○		
エ 認知症サポーター受講者	年50人以上	○		
オ チームオレンジコーディネーターの養成	地域包括支援センター職員1人以上	○		
カ 認知症サポーター交流会	年1回以上	○		
キ 認知症サポーターステップアップ講座の開催	年1回以上	○		
ク 認知症のかた本人による本人ミーティングの開催	年1回以上	—		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(1・ア、イ) 認知症初期集中支援チームへの相談依頼はなかった。半年に1回認知症初期集中支援チームと1市5町で意見交換会を行っており、1回目の6月17日に出席した。日頃からチームの委託先であるつつじメンタルホスピタルの相談員と随時情報共有及び連携ができています。</p> <p>(2・ア) オレンジカフェに出向き、事業案を提案している。おひさまカフェでは11月下旬に板倉中学校ブラスバンド部による慰問が行われることとなった。</p> <p>(2・ウ) 5～6月にかけて、<b>シルバー人材センター及び老人クラブのかたを対象に認知症サポーター養成講座を計2回開催。合計55人のサポーターが養成された。</b></p> <p>(2・カ、キ) 9月20日に認知症サポーターステップアップ講座兼交流会を開催。昨年度発足した「おしゃべり隊（ひとり暮らし高齢者宅を認知症サポーター2人組が訪問し、おしゃべりする活動）」に関する意見交換や、認知症月間に合わせたパネル展示に関する展示品の作成を行った。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：認知症施策の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(3) 認知症高齢者等の見守り体制の強化</b>				
ア 徘徊高齢者等事前登録制度の周知	—	○		
イ 登録者の状況確認	年1回以上	—		
ウ 館林市・邑楽郡四町の見守り体制の実態把握	年1回	—		
<b>(4) 認知症高齢者等の早期診断・早期対応</b>				
ア 認知症ケアパスの更新及び周知	—	—		
イ 認知症の医療に関する相談窓口の周知	—	○		
ウ 認知症疾患医療センターとの受診者の情報共有	—	○		
エ 認知症疾患医療センターと連携した介護相談会の実施	月1回	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>  (3・7、1) 毎年作成する高齢者保健福祉制度に関するパンフレット等で徘徊高齢者等事前登録制度の周知を行っているが、登録者の状況確認はできなかった。登録者の最新情報を反映させ、情報を更新の上、関係機関と情報共有していきたい。  (4・ウ、エ) 出張あんしん介護相談会を毎月1回実施。認知症疾患医療センター相談員にも従事いただき、認知症に関する相談等を行っている。また、日頃から認知症疾患医療センター相談員と連携を密にしており、センター受診されたかたで今後支援が必要なかた等においては、地域包括支援センターに連絡をいただけるような仕組みが構築されている。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：介護予防・生活支援サービス事業の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
(1) 介護予防・生活支援サービス事業				
ア 訪問型、通所型サービス等の多様なサービスを推進するための意見交換	年1回以上	—		
イ 事業対象者の訪問型及び通所型サービスの実態把握	年1回以上	—		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>  (1・ア、イ) 訪問型、通所型サービス等のサービスの実態把握はできなかったが、下半期10～11月にかけて町内介護サービス等事業者（全6事業者）と意見交換（町高齢者福祉計画に基づくヒアリング）を行う予定である。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

## 第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：一般介護予防事業の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 介護予防把握事業</b>				
ア ひとり暮らし高齢者等訪問事業等による実態把握	週1回以上	○		
イ 国保データベースシステム（KDB）及び地域包括ケア「見える化」システムを活用した健康課題及び地域課題の把握	月1回以上	○		
<b>(2) 介護予防普及啓発事業</b>				
ア 健康づくり・介護予防教室の実施	月1回以上	○		
イ 生活習慣病、フレイル及びオーラルフレイル予防対策の実施	－	○		
ウ 健康づくり・介護予防エンジョイポイント制度の周知	－	○		
エ 健康づくり・介護予防エンジョイポイント参加者のデータベース化	－	○		
<b>(3) 地域介護予防活動支援事業</b>				
ア 介護予防サポーターの養成	年1回以上	○		
イ 介護予防サポーター交流会の実施	年2回以上	○		
ウ 行政区等を対象とした通いの場づくり説明会の実施	年1回以上	○		
エ 通いの場等への出前講座の実施	－	○		
オ 通いの場等参加者の健康状態の把握及び参加効果の分析	年1回以上	○		

### ■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(1・4) 毎月更新されるデータを回覧し、健康課題について介護予防事業等で周知している。</p> <p>(2・7、3・1) 通いの場を対象とした体力測定会を上半期と下半期に分けて年2回実施。体力測定会の中でフレイル予防や生活習慣病対策（高血圧予防）に関するミニ講話を行っている。また、基本チェックリストも実施しており、健康状態の把握に努めている。</p> <p>(2・4) 健康の鉄人教室で後期高齢者医療広域連合の集団教育事業の一事業を活用し、オーラルフレイル予防教室を実施した。</p> <p>(2・1) 介護予防教室の開催ごとにエンジョイポイント制度の周知を行っており、エンジョイポイント認定者のデータベース化を行っている。</p> <p>(3・7) 毎年7月に館林市と合同で初級・中級介護予防サポーター養成研修を実施。今年度においては、5人の中級介護予防サポーターが新たに誕生した。</p> <p>(3・4) 7月に第1回目の介護予防サポーター定例会を実施。介護予防サポーター活動に関する情報提供や、今後の介護予防サポーター活動に関する意見交換等を行った。</p> <p>(3・6) 説明会について行政区長会議及び民生委員児童委員協議会定例会で説明したところ、第14行政区及び第12行政区から説明会の依頼があり、第14行政区は体験会を実施することとなった。</p> <p><b>【下半期】</b></p>
--

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：一般介護予防事業の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
(4) 一般介護予防事業評価事業				
ア 一般介護予防事業の個別評価	事業ごと	○		
イ 一般介護予防事業での参加者アンケート実施	—	○		
(5) 地域リハビリテーション活動支援事業				
ア 町内リハビリテーション専門職の実態及び活用事例の把握	年1回以上	—		
イ リハビリテーション専門職の通いの場等への出前講座の実施	年1回以上	○		
ウ リハビリテーション専門職の介護サービス事業者への派遣	—	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>                      (4・ア、イ) 介護予防教室の開催ごとに参加者へアンケートを実施しており、その結果をまとめ、次回の教室に生かすことができ、PDCAサイクルが構築されている。                      (5・イ) 町内在住の理学療法士がコミュニティーサロン・通いの場メニュー事業に参加することとなり、2回の実績があった。                      (5・ウ) 令和6年9月からリハビリテーション専門職の介護サービス事業者への派遣事業である「介護サービス等事業所リハビリテーション支援事業」が開始となった。現在町内介護サービス等事業所へ周知を行っており、募集を募っている。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：包括的支援事業の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 介護予防ケアマネジメント事業</b>				
ア ケアマネジャーからの要支援認定者及び事業対象者の実態把握	月1回	○		
<b>(2) 総合相談支援事業</b>				
ア 公民館等への専門職による出張相談会の実施	月1回	○		
イ ひとり暮らし高齢者等への訪問活動	週3日以上	○		
<b>(3) 権利擁護事業</b>				
ア 関係機関との日常生活自立支援事業及び成年後見制度の情報交換会	年1回以上	－		
イ 成年後見制度研修会の実施	年1回	○		
ウ 公民館等への専門職による出張相談会の実施	月1回	○		
<b>(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業</b>				
ア 板倉町ケアマネジメントに関する基本方針の更新	－	×		
イ ケアマネカフェの実施	年2回以上	－		
ウ ケアマネジャーへの高齢者の自立支援・介護予防に資する情報提供	－	－		
エ ケアマネジャーへの一般介護予防事業の周知	－	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>                  (2・7、3・ウ) 北、東、南の公民館を巡回する出張あんしん介護相談会を毎月1回実施。地域包括支援センター職員のほか、つづじメンタルホスピタルの認知症専門相談員及び行政書士又は社会保険労務士と共に専門職3人体制で実施している。                  (2・イ) ひとり暮らし高齢者等訪問事業では、訪問、電話又は来所で1日平均9.05件（総計882件）の安否確認を行っている。                  (3・イ) 8月29日に一般住民を対象とした任意後見制度に関する講義及び在宅医療・介護サービス事業所を対象とした成年後見制度に関する講義を午前・午後の二部制に分けて実施した。                  (4・エ) ケアマネジャー等介護サービス事業所を対象とした研修会等で、一般介護予防事業のチラシを配布し、利用者等への周知につなげている。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

**第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）**

取組目標：高齢者福祉事業（健康・生きがいづくり）の充実	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 高齢者の保健事業と介護予防事業の一体化実施における重症化防止</b>				
ア 通いの場等でのフレイル予防の普及促進	各通いの場等 年1回以上	○		
イ 通いの場等での健康教育・相談の実施	各通いの場等 年1回以上	○		
ウ 通いの場等参加者の健康状態の把握	各通いの場等 年1回以上	○		
<b>(2) 総合老人福祉センターの運営事業</b>				
ア 総合老人福祉センターへの運営補助	—	○		
イ 保健師等による健康相談の実施	月1回以上	○		
ウ 総合老人福祉センターでの健康づくり・介護予防教室の実施	月1回以上	○		
<b>(3) 老人クラブ活動補助事業</b>				
ア 老人クラブ及び老人クラブ連合会への活動補助	—	○		
イ はつらつシルバー教室の実施	年1回	—		
ウ 老人クラブ活動における好事例の共有	—	—		
<b>(4) シルバー人材センターへの補助</b>				
ア シルバー人材センターへの運営補助	—	○		
イ シルバー人材センター運営状況の実態把握	—	○		
ウ シルバー人材センターとの情報交換会	年1回以上	—		
<b>(5) 就労的活動支援コーディネーターの活用</b>				
ア 就労的活動支援コーディネーターの配置の検討	—	—		

**■評価、見直し・改善点等**

<p><b>【上半期】</b>                  (1・7、イ、ウ) 年2回、通いの場を対象とした体力測定会を実施。上半期ではフレイルに関するミニ講話や、健康推進係による健康教育に関するミニ講話も実施した。体力測定会に合わせて基本チェックリストも年2回実施し、通いの場参加者の健康状態の把握も行っている。                  (2・7、イ、ウ) 毎月保健師による健康相談に合わせてオレンジカフェ社協が開催されている。介護予防サポーターの補助のもと、利用者同士の交流が図られている。                  (3・7) 6月に活動補助金を交付した。                  (4・7) 5月に活動補助金を交付した。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：支え合い活動の推進	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 社会福祉協議会との連携による地域福祉・高齢者福祉の促進</b>				
ア 社会福祉協議会への運営補助	—	○		
イ 社会福祉協議会との情報交換	月1回以上	○		
ウ 生活支援コーディネーターとの情報交換会	月1回以上	△		
エ 福祉ボランティアの養成	年1回以上	—		
<b>(2) ボランティアや地域活動参加への環境整備</b>				
ア 福祉ボランティアに関する情報提供	—	—		
イ 福祉ボランティアの実態把握	—	—		
ウ 福祉ボランティアの養成	年1回以上	—		
エ 福祉ボランティアに対するボランティア保険の加入	—	—		
オ 福祉ボランティア先進地への視察研修の実施	—	—		
<b>(3) ボランティア活動等への支援</b>				
ア ボランティアセンターの実態把握	—	—		
イ ボランティアセンターと介護予防サポーター等との情報交換会	年1回以上	—		
<b>(4) 災害時におけるボランティアセンターの設置</b>				
ア 災害時のボランティアセンターの設置	—	—		
イ 災害時のボランティアセンターの設置に当たっての研修の実施	—	—		
<b>(5) 福祉教育の推進</b>				
ア 町内の小・中学校及び高等学校への出前講座の実施	—	—		
イ 介護予防サポーター等ボランティアとの福祉教育のありかたに関する協議	—	—		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(1・イ) 健康介護課介護高齢係及び包括支援係、福祉課社会福祉係並びに社協の管理職が参集し、打合せ会議を月1回実施している。</p> <p>(1・ウ) 月1回包括支援センターの打合せ会議に生活支援コーディネーターが参加し、個別相談ケースの共有や事業等の情報共有を行うことになっているが、日程が合わず1回しかできなかった。</p> <p>(2・オ、4・イ) 社協と調整し、視察研修については協議体の枠組みで実施していきたい。</p> <p>(3・7) 今後介護予防サポーター定例会等、サポーターが参集する場を活用し、情報交換をしたい。</p> <p>(5・イ) 介護予防サポーター定例会や協議体で議題として提案したい。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：尊厳の保持と自立支援	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
(1) 尊厳の保持及び自立支援のための相談支援				
ア 公民館へ出張相談会の実施	月1回以上	○		
(2) 成年後見制度利用支援事業の推進		4～9月	10～3月	
ア 中核機関による成年後見制度及び任意後見制度の周知	—	○		
イ 協議会設置の検討	—	△		
ウ 成年後見制度利用支援事業の実施	—	○		
(3) 日常生活自立支援事業の推進		4～9月	10～3月	
ア 日常生活自立支援事業の補助	—	—		
イ 町社会福祉協議会及び障がい者相談支援センターとの情報共有	—	△		
(4) 高齢者虐待防止対策の促進				
ア 地域包括支援センター等の高齢者虐待に関する相談機関の周知	—	○		
イ 被虐待者の一時避難施設の確保	—	○		
ウ 民生委員等との情報共有	月1回以上	○		
エ 通報受理後48時間以内の安否確認	—	○		
オ 虐待防止ネットワークケア会議の開催	—	—		
カ 高齢者虐待防止に関する一般住民及び各分野の専門職への情報提供	—	—		
キ 高齢者虐待に関する研修会の実施	年1回以上	—		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(1・7) 出張あんしん介護相談会を月1回、北部、南部及び東部公民館で実施している。つつじメンタルホスピタル認知症疾患医療センター、行政書士、社会保険労務士及び地域包括支援センターが対応している。</p> <p>(2・4) 協議会の広域設置について、2か月に1回開催する郡内社会福祉士事例検討会で提起した。今後、設置方法等協議していく。</p> <p>(3・4) 社会福祉協議会日常生活自立支援事業担当者とはケースで情報共有し、1人新規利用となった。</p> <p>(4・4) 一時避難所については、ミモザ荘及び小規模多機能型居宅介護事業所えがおと委託契約を結んでいる。民生委員との情報共有については、職員が積極的に民生委員定例会へ出席し、顔の見える関係づくりを図っている。虐待通報事案の安否確認については、48時間以内としているが、おおむね通報を受理した当日に対応している。</p> <p>(4・キ) 虐待に関する研修会の実施については、一般住民及び介護サービス事業所での実施が想定される。一般住民に対し実施をする場合には、関心を持ちやすいよう「認知症の人への対応」等の研修の中で、認知症者が被虐待者になりやすい旨等を伝えるような工夫が必要である。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：安全と安心の確保	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(1) 多様な住まい方の確保</b>				
ア 町内入居・入所系施設の空き情報の確認及び情報提供	月1回	○		
イ 町内入居・入所系施設との情報交換会	年1回	—		
<b>(2) 防災対策の強化</b>				
ア 町内介護サービス事業者との防災計画の確認	年1回	—		
イ 町防災担当との町内介護サービス事業者の防災計画の情報共有	年1回	—		
ウ 町内介護サービス事業者の避難訓練の実態把握	年1回	—		
エ 福祉避難所の実態把握	年1回	—		
<b>(3) 防犯・消費者被害対策の強化</b>				
ア 消費生活センターによる出前講座の実施	—	—		
イ 介護サービス事業者への消費者被害情報の情報提供	—	○		
ウ ひとり暮らし高齢者等訪問事業による注意喚起	—	○		
エ 防犯・消費者被害防止啓発グッズの配布	—	○		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b>  <b>(1・7) 町内入居・入所系施設の空き情報を毎月確認し、町内介護サービス事業所に情報提供している。</b>  (3・イ) 国民生活センターから提供される「見守り新鮮情報」を町内介護保険事業所及び介護予防支援等委託事業所に情報提供している。  (3・ウ、エ) ひとり暮らし高齢者等訪問事業にて、防犯及び消費者被害防止の周知を図っている。また、民生委員の協力のもと、ひとり暮らし高齢者調査を毎年6月に実施しており、調査時に消費者被害防止のチラシを配布している。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

第9期計画における各事業取組目標の進捗状況及び評価（令和6年度）

取組目標：安全と安心の確保	評価指標	実施状況		評価
		4～9月	10～3月	
<b>(4) 交通安全対策の強化</b>				
ア 判断能力が低下したかたへの運転免許証自主返納の周知	－	○		
イ 関係課との高齢者の交通手段の検討	－	－		
ウ ひとり暮らし高齢者等訪問事業による注意喚起	－	○		
<b>(5) 感染症に対する備えの検討</b>				
ア 町内介護サービス事業者への感染症関連情報の提供	－	○		
イ ひとり暮らし高齢者等訪問事業による注意喚起	－	○		
ウ 感染症対策を施した上で介護予防事業の実施	－	○		
エ 通いの場等実施に当たっての感染症対策の助言及び指導	－	○		
<b>(6) バリアフリーのまちづくりの推進</b>				
ア 公共施設におけるバリアフリーとなっていない箇所の実態把握	－	－		
イ 関係課との高齢者の交通手段の検討	－	－		
ウ 社会福祉協議会との買物手段の検討	－	－		
エ 町住宅リフォーム支援事業の周知	－	－		

■評価、見直し・改善点等

<p><b>【上半期】</b></p> <p>(4・ウ) ひとり暮らし高齢者等訪問事業で適宜交通安全対策による注意喚起を行っている。</p> <p>(5・ウ) 新型コロナウイルス感染症は感染症法上の第5類に移行したが、引き続き、三密（密閉、密集、密着）に注意をして事業を実施している。</p> <p>(5・エ) コミュニティーサロン及び通いの場補助金に感染症対策費を上乗せしている。</p> <p>(6・エ) 介護保険未申請者や介護保険住宅改修対象外の改修については、町住宅リフォーム支援事業の利用を促している。</p>
<p><b>【下半期】</b></p>

## 令和7年度介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント委託契約事業所一覧（案）

連番	番号	所在地	事業者名	居宅介護支援事業所名	代表者	事業所番号	住所	TEL	FAX	郵便番号	メールアドレス	備考
1	1	板倉町	(社福) ポプラ会	ミモザ荘居宅介護支援事業所	堀越 健寿	1073100016	板倉町大字細谷217	77-2552	77-2553	374-0103	<a href="mailto:kyotaku2552@yahoo.co.jp">kyotaku2552@yahoo.co.jp</a>	
2	2		(社福) 板倉町社会福祉協議会	板倉町社会福祉協議会	峯崎 俊雄	1073100081	板倉町大字板倉3411-1417	82-3961	82-3971	374-0132	<a href="mailto:kaigo@itasva.or.jp">kaigo@itasva.or.jp</a>	
3	3		(株) 朝日ライフ	サクラ居宅介護支援事業所	飯塚 卓己	1073101436	西岡新田163番地1	47-3056	47-4976	374-0106	<a href="mailto:sakuranokaigo@gmail.com">sakuranokaigo@gmail.com</a>	
4	1	館林市	(医療) 康生会	介護老人保健施設虹の郷すわ	神村 栄子	1050780038	館林市諏訪町1509	71-0123	71-0125	374-0036	<a href="mailto:niiinosato-kyotaku@aovagi.or.jp">niiinosato-kyotaku@aovagi.or.jp</a>	
5	2		(社福) ポプラ会	クローバー荘居宅介護支援事業所	西條 光代	1070700016	館林市田谷町1187-1	55-3131	77-2370	374-0002	<a href="mailto:kurobakkyotaku@yahoo.co.jp">kurobakkyotaku@yahoo.co.jp</a>	
6	3		(医療) 六花会	館林記念病院居宅介護支援事業所	堀越 裕一	1070700180	館林市城町8-35-103	73-2771	72-0777	374-0068	<a href="mailto:rk403@gmail.com">rk403@gmail.com</a>	
7	4		(株) 知世田	居宅介護支援事業所ちよだ	赤井 重夫	1070700735	館林市富士見町8-21	74-1993	73-4248	374-0027	<a href="mailto:kyotaku.chiyoda@nifty.com">kyotaku.chiyoda@nifty.com</a>	
8	5		(株) 伊藤居宅介護支援事業所	伊藤居宅介護支援事業所	伊藤 孝子	1070701105	館林市大島町517-3	77-0369	51-1600	374-0001	<a href="mailto:daichi-yamato@cc9.ne.jp">daichi-yamato@cc9.ne.jp</a>	
9	6		(社福) 宝寿会	特別養護老人ホームヴィレージュ 居宅介護支援事業所	柴崎 貴之	1070700123	館林市岡野町335-1	71-0783	71-0811	374-0067	<a href="mailto:huiyukai@piano.ocn.ne.jp">huiyukai@piano.ocn.ne.jp</a>	
10	7		(株) 介護サービスフリージア	フリージアケアプランセンター	田内 雅子	1070700081	館林市木戸町596-5	72-3855	74-5775	374-0077	<a href="mailto:kai.handa@tatebayashi.sakura.ne.jp">kai.handa@tatebayashi.sakura.ne.jp</a>	
11	8		(NPO) マイホーム四つ葉	マイホーム四つ葉 居宅介護支援事業所	五十嵐 美紀	1070700263	館林市西本町6-22	76-8711	55-1552	374-0065	<a href="mailto:myhome-votsuba@themis.ocn.ne.jp">myhome-votsuba@themis.ocn.ne.jp</a>	新規
12	1	千代田町	(社福) 千代の会	特別養護老人ホームみどりの風 居宅介護支援事業所	飯塚 生	1073100693	千代田町瀬戸井386	86-5011	86-5019	374-0033	<a href="mailto:kaiho-cm@mbr.nifty.com">kaiho-cm@mbr.nifty.com</a>	
13	1	埼玉県 加須市	(NPO) ほっとかないで ネットワーク	なかよし居宅介護支援事業所	矢口 和也	1173800721	埼玉県加須市飯積1904-1	0280-61-2301	0280-61-2302	349-1211	<a href="mailto:sp8h59c9@cube.ocn.ne.jp">sp8h59c9@cube.ocn.ne.jp</a>	